

**「モノづくりニッポン e仕事×ReVALUE NIPPON」プロジェクト第3弾
 徹底した温度管理で日本酒を最適保存
 世界初の日本酒セラー^(※1)が完成！
 日本全国 250 か所以上の酒蔵を訪問した中田英寿が提案、
 世界が認めるデザインオフィス nendo と夢のコラボレーションが実現**



日研トータルソーシング株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役社長:清水浩二、以下:日研トータルソーシング)が運営するモノづくり求人サイト「e仕事」は、元サッカー日本代表の中田英寿氏と立ち上げた「モノづくりニッポン e仕事×ReVALUE NIPPON」プロジェクト第3弾として、『日本酒セラー開発プロジェクト』を実施しております。

プロジェクト第3弾となる今回は、日本全国 250 か所以上の酒蔵を訪問した中田英寿氏の発案による『日本酒セラー開発プロジェクト』。中田氏と蔵元との会話の中で、「日本酒を最適な状態で保存が出来るようになれば、日本酒をもっと世界に広められる」という話をし、「ワインにワインセラーがあるように日本酒に日本酒セラーがつかれないだろうか」とアイデアを投げかけたところから始まりました。

30 年以上に渡って製造業のアウトソーシングに深く関わっている会社として、豊富なネットワークや、設計に特化したグループ会社と連携して、「何か出来ないか？」と考え、中田氏や蔵元の想いを現実のものにしたいと思い、今回のプロジェクト第3弾『日本酒セラー開発プロジェクト』の発足に至りました。

今回のプロジェクトでは、中田氏をはじめ、世界的に活躍しているデザインオフィス nendo デザイナーの佐藤オオキ氏、日本酒のプロであるフロンティア東条 21(※2)に加盟している蔵元の皆様、工業製品の設計・開発のプロフェッショナルが、モノづくり求人サイト「e仕事」とチームを組みました。「日本酒の家」をコンセプトに掲げ、まるで人が住まう家のように、セラーの中には発酵により生きている日本酒に住んでもらいます。そして、セラー内を最適な温度で保ち、日本酒がより良い状態で保管できる環境を作ることで、上質な日本酒を世界へと普及させることを目指しております。

モノづくり求人サイト「e仕事」ではモノづくりのあらゆる分野の仕事をご紹介しながら、様々な現場で、日々、開発や生産に深く関わり、その面白さ、やりがいを実感しています。しかし、開発や生産の現場は、普段なかなか見ることができません。そこで今回は、日本酒セラー開発の一つひとつのプロセスを公開して、モノづくりから生まれるエネルギーや魅力をリアルタイムで伝え、一般の若い方々にも参加

していただき、実際にモノづくりの楽しさを体験してもらう機会をつくりたい、と考えました。この取り組みを通して、モノづくりの仕事に興味を持つ人、モノづくりで働きたいという人が増えるきっかけになれば嬉しく思います。

※1)「特許、実用新案、意匠、立体商標」出願中。

※2)「フロンティア東条 21」とは

兵庫県山間部に位置している加東市東条地区の山錦を用いて、最高級の日本酒造りを目標として、1994年に結成。本プロジェクトにおいては、酒セラー内の日本酒の温度管理を担当。

日本酒セラー開発プロジェクトの様子は、WEB サイトにて公開しています。

【日本酒セラー開発プロジェクト WEB サイト】 <http://1145.jp/monozukuri/cellar/>

一般募集のソーシャルインターンが本プロジェクトに参加し、リアルタイムで情報を発信しています。

【ソーシャルインターン Twitter アカウント】「 @1145_s_intern 」をぜひフォローしてください。

■「モノづくりニッポン e 仕事×ReVALUE NIPPON」とは



人材サービスを展開する日研トータルソーシングが運営するモノづくり求人サイト「e 仕事」(<http://1145.jp/>)が、これからの時代を担う若い方々に向けて、日本のモノづくりの魅力やカッコよさ、面白さ、新しい価値を伝えていきたい、という強い思いから、中田英寿氏が立ち上げた日本文化再発見プロジェクト「ReVALUE NIPPON」(<http://nakata.net/rnp>)と手を組み起動したプロジェクト。2014年の発足以来、モノづくりによって日本の若者の働き方を豊かにしていくために様々な活動に取り組んでいます。

2014年には、プロジェクト第1弾として、ブラジルに期間限定でオープンした「nakata.net café 2014@サンパウロ」で働くモノづくり PR スタッフを募集・派遣し、国内外に日本のモノづくりの魅力を発信する取り組みを実施しました。また、2015年のプロジェクト第2弾には、漆芸家で人間国宝の室瀬和美氏と、現代の日本の“塗り”を支える業界 No.1 のリーディングカンパニー、関西ペイント株式会社が参画。ジャ

パンクオリティを次世代に繋いでいく一流の「塗師」を募集・育成し、国際博覧会が開かれるミラノでその魅力を伝えました。

モノづくりニッポンの概要、過去の活動は、下記 WEB サイトよりご覧いただけます。

【モノづくりニッポン WEB サイト】 <http://1145.jp/monozukuri/>

■日本酒セラー 製品概要

【機能】

ステンレスの扉の中に、 -5°C ～ 15°C まで温度帯を変えられる 3 部屋を用意。四合瓶(720ml)は合計 36 本、一升瓶(1800ml)で 16 本を収納可能。専用のラックを使えばワインを寝かせて収納でき、ワインに適した温度帯・湿度帯での保管もできる。日本酒へ特化しながらも限定することなく、ワインへの機能も柔軟に取り入れることでセラーの汎用性を高めている。

【設定】

3部屋それぞれの温度設定がボタンひとつで操作可能に。

・簡単設定…推奨する保管温度が選べる。

日本酒(保管期間:1年未満) 2°C

日本酒(保管期間:1～3年) -2°C

日本酒(保管期間:3年以上)/日本酒生酒 -5°C

ワイン 14°C

・蔵元設定…銘柄を選ぶだけで適切な温度に。

・ユーザー設定…好みの保管温度が選べる。



【日本酒セラー開発の背景】

- ・日本酒はとても繊細で、温度管理が必要ということを知っている人が少ない。
- ・日本酒は、適切な温度管理をすれば、蔵元が推奨するおいしさを維持できる。
- ・温度管理できる環境が整えば、手にできる銘柄が増える。
- ・日本酒セラーが日本酒の品質保証になることで、上質な日本酒を提供できる。

【デザイン】

・「なまこ壁」をモチーフにした外装デザイン

外装は、酒蔵の外壁を想起させる「なまこ壁」をモチーフにしたデザイン。

清潔感あるミラー仕上げのステンレス板に、菱形のパターンがグラデーション状に打ち抜かれている。このパターン自体が開閉時のハンドルとなり、さらに、熱を効率的に排出するための吸気、排気のための開口部としても機能。360°どこから見ても美観の損なわれない、「背面の無い」佇まいのデザインに。

・LED のイルミネーション

扉内側にはモーションセンサーを設置。手をかざすと扉が閉じた状態でも冷蔵室内部の LED が点灯し、

扉のパターンがやわらかい光で浮かび上がるのと同時に、開口部から冷蔵室内の様子を確認することが可能。開け閉めする必要がないため、冷蔵室内の温度を安定させられる。また、手入れのしやすさや衛生面を考慮し、冷蔵室内には抗菌シートを張り巡らしている。

・セラーとしての機能に、360度どこから見ても美しいデザインが融合

冷蔵室内および開口部の小口は全てマットブラックに仕上げ、温度設定のためのタッチスクリーンのインターフェースは、白と黒によるシンプルなデザインに適切な温度管理による長期保存と、細かい温度設定による味わいの変化を楽しむことを目的に、機能とデザインが融合したセラーとなった。

■プロフィール

▼中田英寿

一般財団法人 TAKE ACTION FOUNDATION 代表理事

サッカー日本代表として1998年フランス、2002年日韓、2006年ドイツと3大会のワールドカップに出場、ドイツ大会を最後に現役引退。引退後100以上の国や地域を旅した経験から、世界の問題点をできることから解決しようと、2008年に「TAKE ACTION!2008+1」キャンペーンを立ち上げ、2009年、一般財団法人 TAKE ACTION FOUNDATION を設立。同年より、国内47都道府県の旅を始めると、これをきっかけに伝統文化・工芸などを支援するプロジェクトを財団でスタートした。また2003年より、東ハト 執行役員 CBO(最高ブランド責任者)。2014年、「GOLDEN FOOT AWARD 2014」にて、サッカーの歴史上に偉大な功績を残した引退選手に贈られる“オール・タイム・レジェンド”をアジア人として初めて受賞。

▼佐藤オオキ

デザインオフィス nendo 代表

1977年カナダ生まれ。2002年早稲田大学大学院修了、デザインオフィス nendo 設立。

建築、インテリア、プロダクト、グラフィックと多岐に渡ってデザインを手掛け、Newsweek 誌「世界が尊敬する日本人100人」に選出され、Wallpaper 誌(英)、ELLE DECOR 誌をはじめとする世界的なデザイン賞の数々を受賞。作品はニューヨーク近代美術館(米)・ポンピドゥーセンター(仏)・ビクトリアアンドアルバート博物館(英)など世界の主要美術館に多数収蔵されている。

■日研トータルソーシング 会社概要

会社名: 日研トータルソーシング株式会社

代表者: 代表取締役社長 清水 浩二

本社所在地: 東京都大田区西蒲田 7-23-3 日研第一ビル

設立日: 1981年4月1日

資本金: 50,000,000円

業務内容: 業務請負事業/人材派遣事業/人材紹介事業

URL: <http://www.nikken-totalsourcing.jp/>

本件に関する問い合わせ先

日研トータルソーシング株式会社 広報担当: 工藤

「モノづくりニッポン e 仕事 × ReVALUE NIPPON」PR 事務局(サニーサイドアップ内)

担当: 網岡(080-4794-0672)、齊木、加藤、小久保

TEL: 03-6894-3200 / FAX: 03-5413-3050 / MAIL: amioka@ssu.co.jp